



2012年3月23日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社
代表者名 社 長 有岡 雅行
コード番号 5214 東証・大証第一部
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 松本 元春
TEL 077(537)1700

平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)連結業績予想の修正

最近の業績動向を踏まえ、去る1月27日に公表した平成24年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	337,000 ～347,000	61,500 ～66,500	56,500 ～61,500	28,500 ～31,500	57.30 ～63.33
今回修正予想(B)	338,000	60,000	55,000	18,000	36.19
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
前期実績	390,195	117,471	114,299	68,608	137.92

<備 考>

第4四半期(平成24年1月1日～3月31日)は、主力の薄型パネルディスプレイ(FPD)用ガラスの需要が盛り上がり欠ける中、売上は予想レンジに対して弱含んで推移しました。損益面では、売上減少や生産改善の進捗が計画よりやや時間を要したことなどが利益を下押ししたほか、本日、別に発表したとおり、プラズマディスプレイ用ガラス製造設備の減損(約180億円)を織り込んだことにより、利益は予想レンジを下回る見込みとなりました。

なお、FPD用ガラスでは、薄板ガラスに対応した設備の立上げや一連の改修工事を経て、今後の需要動向に効率よく対応できる体制を整えてきました。ガラスファイバなどにおいても、マーケットの調整が一巡し、需要が好転してきております。これらを背景に、業績は第4四半期を底に、先行き緩やかな回復基調をたどるものと見込んでいます。

配当については、本日、別に発表したとおり、期末配当を1株当たり8円(年間では1株当たり15円)とし、前期に比べて年間で2円の増配とさせていただきたいと存じます。

上記の予想数値は、現時点での合理的な判断によるものであり、実際の業績はこれらと異なる可能性があります。

以 上